

AMAKURU RWANDA

青年海外協力隊 2017 年度 4 次隊

ルワンダ・コミュニティ開発(水の防衛隊)



野田 恵莉



Muraho! (こんにちは!)
東アフリカ、ルワンダから
ニュースレターをお届けします。

TODAY'S TOPIC

- わたしの活動
「Jerrycan Wash Campaign 2」
- 任地の暮らし
「ご近所の美容室“SALOON”に潜入！」



*Jerrycan : 水を運んだり、保管するための 20L のポリ容器のこと。

Jerrycan Wash Campaign 2

“Jerrycan* Wash Campaign”の第 2 弾として 2019 年 9 月からスタートしたジェリカン洗浄ワークショップ。今回は、主に井戸や湧水付近の水汲みに来た住民をターゲットにワークショップを行いました。※排水を少し離れた場所に捨てることで、水源を汚染しないように配慮しています。9 月～10 月末までに 5 村で 6 回、中学校で 1 回、のべ 150 名以上の住民が参加し、ジェリカン洗浄を実践しました。

第 1 弾開始から約 4 か月が経ち、一緒に衛生活動を進めてきたコミュニティヘルスワーカー(CHW)にも変化が見られました。今回のワークショップでは、CHW が洗浄方法を印刷した教材を使いながら率先して住民に教える姿が見られたのです。また、事前に CHW が集会で住民に呼びかけたことで、前回よりもたくさんの参加者が集まりました。さらに、活動の報告を同僚にした際、「男性がジェリカンを進んで洗うのはめずらしい！」とキャンペーンを通じて見られた住民の行動変化を称賛してくれました。CHW のリーダーシップに驚かされたと同時に、彼らによる啓発が村で広がっていることがうれしかったです。



①

ご近所の美容室“SALOON”に潜入！

さまざまなヘアスタイルを楽しむルワンダの女性。毎週美容室で手入れを欠かさないルワンダの男性。ルワンダでは、まちのいたるところに、美容室（サロン）があります。今回は、ご近所の美容室“ISHEMA FAMILY SALOON”をご紹介します。（写真②）

毎日、朝から夜まで営業し、お客さんが絶えないサロン。店内には、鏡、セット椅子、バリカン、ハサミ、ヘアローラー・アイロン、ドライヤーといった道具がそろっています。施術メニューは、シャンプー付きカット 50 円、パーマ 100 円、髭剃り 10 円、ネイルアート 50 円です。特に女性に多いのが、つけ毛を買って自分の髪に編みこむ“gusuka”です。（写真③）3 時間かけて行う施術は、まさに職人技！難点は、髪の毛が洗えないところ。痒そうに頭をかいている姿をみることもしばしばあります。他には、カールやストレートパーマをかけたり、髪の毛をねじったり、おしゃれを楽しむ人もいます。

驚いたのは、店内にカーテンで囲われたシャンプールームがあること。お客さんがシャンプー台にあがり、美容師はジェリカンからお湯を注ぎながらシャンプーをします。（写真④）

ちなみに、毎日のお手入れは“igisokozo”というコームを使います。（写真①、美容師使用）ルワンダ人の短くカールしたフワフワの髪の毛には、このコームが欠かせません。

次回もお楽しみに。Murabeho~！（またね！）



②



③



④